

# 運営推進会議開催報告書

開催予定だった日 令和3年 1月22日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

| 報告・意見照会者     |    | 議 題                                     |
|--------------|----|---|
| 利用者          | 0名 | 1. 実績報告<br>2. 新規利用者様について<br>3. 身体拘束について |
| 利用者家族        | 0名 |   |
| 地域住民の代表者     | 3名 |   |
| 市職員          | 1名 |   |
| 地域包括支援センター職員 | 0名 |   |
| 事業所          | 3名 |   |

## ご意見等のまとめ

### 1. 実績報告

グループホームらく令和2年12月、令和3年1月の主な出来事について報告させていただきます。

### 2. 新規利用者様について

新規利用者様について簡単に現在の状態について説明させていただきます。

現在の本人の病状についてセカンドオピニオンの必要性についてご意見をいただく

- ・本人の意思、ご家族の意思を確認し、十分に検討したのち他の医療機関を利用するのはいいと思う。
- ・別にひとつの病院にこだわる必要もないので、どんどん利用していけばいいと思う。
- ・治療の過程の可能性もあるので、主治医と十分に話し合った方がいい。

等のご意見をいただきました。

本人と話し合ったところ、やはり慣れた現在の病院、先生の方がいいとの事でしたので、今後も現在の治療方針で行くことになりました。

### 3. 身体拘束について

我慢ができず他利用者、スタッフへの暴力、暴言、威嚇等の行動をとってしまう利用者様についてご意見をいただきました。

落ち着くような薬の使用について

- ・どうしてもない時もあると思うので、そういう薬を使用するのもしょうがないのでは？
- ・本人の気をそらす等代替する方法がない場合は、使用するのひとつの方法かと思うが、その際は医師と十分に話し合い、本人の状態になるべく影響の少ない、量と成分を見つけた方がいい。

等の意見をいただきました。

その後医師と相談し、認知症の薬を変更しました。現在はあまり変化は見られませんが、経過観察しております。

現在はないが、今後外へ出ていこうとするようになった場合に、玄関の施錠の必要性について

- ・ずっと見てるわけには行かないと思うので、施錠するしかないと思う。
- ・仮に外に出てしまった場合、その後の行動をモニタリングし、ホームへ戻るようなら、出たことに気付くような対策をとった方がいいと思う。

等の意見をいただきました

未だ外へ出ていくような行動は見られませんが、今後もし出て行ってしまうようになった際は、その後行動に注意し、対策を講じていきます。